

オプトアウト

研究の概要

標題：卵巣明細胞癌特異的新規腫瘍マーカーとしての有用性に関する多施設共同研究

対象者：2014年4月～2016年7月の間に当科で手術を受け、上皮性境界悪性腫瘍または上皮性卵巣がんと診断を受けた患者様

概要：この研究では、過去に当科で実施した血液検査により保存されている血液検体を使用しますので、新たに検査等が実施されることはありません。血液に含まれる新規腫瘍マーカーを調べることにより、明細胞がんの診断に役立つと期待されています。

明細胞がんは、良性・悪性の判別が難しく、現在の代表的な卵巣がんマーカーである CA125 では、良性の内膜症嚢胞と明細胞がんとの区別が困難という問題があります。しかし、本研究の新規腫瘍マーカーは血液診断で明細胞がんと判別できる可能性があり、本研究でその有用性が証明されれば、卵巣明細胞がんにおける的確な診断・治療ができるようになると期待されています。

この研究で個人のお名前が出たり、追加のお問い合わせを行ったりすることは一切なく、また個人情報については外部に漏洩しないよう厳重なセキュリティのもとに行われます。しかし、ご自身の情報が研究に使われることを快く思われない方については、本研究にデータを用いないようにすることが可能です。

つきましては、ご自身が研究対象に該当すると考えられ、かつ研究に対しての拒否の意思をご表明になる方につきましては、下記までお電話、もしくは e-メールにてお問い合わせください。なお、ご相談いただいたことについても秘密は厳守され、今後当院で診療を受けられる際に不利益をもたらすことも一切ありませんので、お気軽にご連絡下さい。

研究責任者

奈良県立医科大学 産婦人科教室 棚瀬康仁

連絡先：0744-22-3051（内線 3429） e-メールアドレス：obgyn@naramed-u.ac.jp

この研究で個人のお名前が出たり、追加のお問い合わせを行ったりすることは一切なく、また個人情報については外部に漏洩しないよう厳重なセキュリティのもとに行われます。

しかし、ご自身の情報が研究に使われることを快く思われない方については、本研究にデータを用いないようにすることが可能です。

つきましては、ご自身が研究対象に該当すると考えられ、かつ研究に対しての拒否の意思をご表明になる方につきましては、上記までお電話、もしくは e-メールにてお問い合わせください。なお、ご相談いただいたことについても秘密は厳守いたしますし、今後当院で診療を受けられる際に不利益をもたらすことも一切ありませんので、お気軽にご連絡下さい。